

プログラム名	山口大学おもしろプロジェクト		
実施日	2017年 6月 1日 ~ 2018年 3月 31日		
実施場所と定員	山口大学内および学外	(定員)	名
担当	(部署) 大学教育機構 (学生支援C) (担当者) 辻 多聞		
プログラム概要	学生の自主的・創造的企画に資金援助する山口大学オリジナルの学生支援事業。ゼミ等での研究や学位論文に関する研究ではなく、ふとした思い付き、こんなことをやってみようという独創的な発案を大学に申請し、その「おもしろさ」が認められたプロジェクトは大学から最大50万円の資金支援を受けながら約1年間をかけて、基本的に学生だけの力でそのプロジェクトを形にします。		

到達目標に関する各項目の重要度 ◎：非常に重要 ○：重要 ・：考慮する (丸印は計4つまで)	<驚き> 世界や社会にいつも驚きを感じ、過去・現在・未来に問いを甦し続けま	【A】驚き ・ 驚きを大切に、「自ら」が考え・判断・表現・行動・発言する能力を養います	◎
		【B】チャレンジし解決する力 ・ あらたな問題や困難にチャレンジし、解決する力を養います	◎
	<個性> 他人と競争し、打ち負かすのではなく、自分を発見し、はぐくみ、世界でたったひとつの存在になります	【C】個性 ・ 個性を大切に、心身ともに豊かな人間性と『美』を発見するところをはぐくみます	.
		【D】自分を活かす力 ・ 専門家としての知識や能力を身につけ、自分を活かす力を養います	.
	<出会い> 自分のうちに閉じこもらず、自分を超越してひとに出会い、出会いをはぐくみ、つながりを築きます	【E】出会いと交流 ・ 出会いと交流の中で、歴史と伝統を重んじつつ、異文化を受け入れることを養い、地域社会と国際社会への責任感や義務感を培います	.
		【F】専門分野を越えて考え行動する力 ・ 専門性を活かし、さらに分野を越えて、人々の幸せや社会・環境全体のあるべき姿について、考え行動する力をはぐくみます	○
	<夢> 過去を受け継ぎ、現実をみすえながら、夢を発見し、夢をはぐくみ、夢をかたちにします	【G】夢 ・ 夢を描き続け、自らが生涯を通じての『知の探求者』になる「礎」を築きます	◎
		【H】世界にはばたいて活躍する力 ・ 国を超えた多くの人々と出会い、世界にはばたいて活躍する力をはぐくみます	.
ALポイント認定制度	11.0 pt	グループワーク ディスカッション・ディベート フィールドワーク（実験・実習、演習を含む） プレゼンテーション 振り返り 宿題	多 中 中 中 有 有

プログラム詳細 (スケジュール等)	4月：募集締め切り 5月：採択選考 6月：採択プロジェクトの開始 9月：中間報告提出 2月：予算執行の終了 3月：最終報告提出 4月：(次年度) 成果報告会 その他として月間進捗状況報告があります
-------------------	---

到達目標（汎用的能力） 	このプログラムのALの特徴 約1年間という長期のプログラムであり、グループワークを中心に、ディスカッションやフィールドワークはほぼ行われ続けることになる。また最終報告会でのプレゼンテーションはもちろんのこと、活動中にも様々な機会でのプレゼンテーションを必要があるだろう。宿題および振り返りの機会として、年に2回の中間報告書と最終報告書の提出に加えて、月に1回月間報告書の提出が求められる。非常にALの高いプログラムであると言えるだろう。	問い合わせ ●自主活動ルーム： omopro@yamaguchi-u.ac.jp 083-933-5087 ●辻研究室： ttsuji@yamaguchi-u.ac.jp 083-933-5073
-----------------	---	--